

宗岡第二小学校だより

令和7年 9月号

No. 5



学校教育目標

よく考える子 やさしい子 たくましい子



実り多き2学期にしましょう

校長 赤沢 直幸

長い夏休みを終え、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。今年の夏も連日の厳しい暑さで校庭の温度計が40度に迫る日もありました。体調管理や生活リズムの維持にご苦労されたことと思います。その中で大きな事故やけがもなく、子どもたちがそれぞれの家庭や地域で充実した日々を過ごせたことは、保護者の皆様の温かいご支援とご協力のおかげです。改めて心より感謝申し上げます。

夏休み中も様々な取組がありました。本校では7月24・25日に、サマースクールを実施しました。参加した子どもたちは各自が課題を決めて持参し、集中して学習する姿が印象的でした。教員たちとも日常の授業とは少し違った雰囲気に関わることができました。また、27日には「親子ふれあい田んぼ」にPTA・親父の会・国際交流ボランティアの方々が案山子を設置してくださいました。頭（こうべ）を垂れた稲穂は、案山子に見守られながら間もなく稲刈りを迎えます。8月23日には宗四小校庭で宗中学区おやし仲間クラブの方々による花火大会も行われました。地域をあげて夏の思い出作りの場を設けていただきありがとうございました。



さて、2学期は一年の中で最も長く、学習も生活も大きく深まる大切な学期です。特に大きな行事としては運動会があります。個々の力を発揮するだけでなく、仲間と力を合わせ、目標に向かって努力することの大切さを学ぶ絶好の機会です。練習の中では、思うようにできず悔しい思いをすることもあるでしょう。しかし、友達と励まし合い、工夫を重ね、最後まであきらめずに挑戦することで、達成感や協力の喜びを味わうことができます。本番で子どもたちが精一杯の姿を見せてくれることを、今から楽しみにしています。

学習面でも、それぞれの教科・領域で子どもたちの基礎的・基本的な力の定着を図っていきます。また、学年が上がるごとに「自分の考えをもち、友達と意見を交流しながら学びを広げる」場面が増えていきます。こうした積み重ねによって、子どもたちにとっての学習が深まり、大きな自信へとつながっていくことと思います。

まだまだ暑さが続きますが、学習や行事に全力で取り組むためには、心と体の健康が土台となります。ご家庭と学校が連携し、子どもたちが安全で安心して学べる環境を守っていけるよう努めてまいります。保護者の皆様には、引き続き温かい励ましと見守りをお願い申し上げます。子どもたちにとって、多くの学びと成長、そして仲間との思い出にあふれる、実り多き2学期となるよう力を合わせて取り組んでまいりましょう。